

各 位

平成 25 年 6 月 6 日

ウォール・ストリート・ジャーナル 日本版

ウォール・ストリート・ジャーナル トークセッション
WSJ Café Tokyo「期待高まる日本の再生—識者と語る」好評開催中
6/3(月)ー6/7(金)@アークヒルズカフェ(赤坂アークヒルズ)
<http://jp.wsj.com/sp/wscafe/>

米経済紙ウォール・ストリート・ジャーナル(WSJ)は、6月3日(月)から7日(金)まで、期間限定の「WSJ Cafe 東京」を赤坂アークヒルズのアークヒルズカフェにて開催しています。

日本初開催のイベント「WSJ Cafe」では、アベノミクスによる株高や円安、経済再生への期待が国内外で高まっている今の日本について、経済をはじめ政治・社会・また日本の未来像について識者と考えるトークイベントを期間中毎日行っています。会場となっているアークヒルズカフェは、期間限定で WSJ の世界観をイメージした内装にデコレートされ、WSJ の新聞および 9 カ国で展開しているデジタル版をお試しいただけるコーナーが設置されています。6 日からイベントも後半に入り、ますます盛り上がり期待されます。

【WSJ Café Tokyo 概要】

- ◆ 開催期間: 2013 年 6 月 3 日(月)- 7 日(金)
- ◆ 開催場所: アークヒルズカフェ (<http://www.arkhillscafe.com/>)
東京都港区六本木 1 丁目 3-40 Tel.03-6229-2666
- ◆ トークセッションプログラム(抜粋): 下記以外にも連日様々なトークセッションが開催されています
詳細は専用ウェブページ (<http://jp.wsj.com/sp/wscafe/>) で紹介しています。
※ WSJ Café についてのツイートは ハッシュタグ #wsjcafejp



6 月 6 日(木)	12:00-13:30	「世界の CEO に学ぶ実践英会話」 【世界の CEO に学ぶ実践英会話】は、ウォール・ストリート・ジャーナルに掲載された世界のトップ企業の経営者とのインタビュー記事から、ビジネスシーンでよく使われる英会話表現を「使える表現」としてピックアップした人気コラムです。コラム筆者の大島さくら子氏に、すぐに使える表現の紹介やポイント解説をしていただきます。(軽食をご用意しています) 英語講師(WSJ 日本版コラム執筆)大島さくら子氏 司会:小野 由美子 WSJ 日本版編集長
	16:00-17:30	“Change through Stability 「安定がもたらす大転換」”(英語セッション) 長年続いてきた不安定な政治体制による経済政策の迷走を安倍政権は改革できるのか、日本政治の専門家として世界的に知られるジェラルド・カーティス氏と共に議論します。 ジェラルド・カーティス 米コロンビア大学教授 ジェイコブ・シュレシンジャー WSJ・ダウ・ジョーンズ経済通信東京支局長
	18:00-20:00	ウォール・ストリート・ジャーナル懇親会 出席予定記者・編集者 小野 由美子 ウォール・ストリート・ジャーナル日本版編集長 ジェイコブ・シュレシンジャー WSJ/ダウ・ジョーンズ経済通信東京支局長 他
6 月 7 日(金)	18:30-20:00	「円安はどこまで進む?—FX パネル」 今後さらに進むと見込まれている円安と、為替レートへの影響に関して議論を深めます 高島 修 シティグループ証券株式会社 チーフ FX ストラテジスト 吉崎 達彦 双日総合研究所 副所長 チーフエコノミスト 司会:小野 由美子 WSJ 日本版編集長

<WSJ Café イベント前半の様相>

【1日目】6月3日「アベノミクスー日本再生の劇薬」

アベノミクス評価が対照的なお二人の金融経済専門家 伊藤隆敏東京大学大学院教授、藻谷浩介日本総研調査部主席研究員をお迎えし、日本の再生について議論していただきました。お二人からは、「高齢者がお金をもっと使うことが経済活性化には必要だ」、というお話がありました。オープニングセッションということで約80名の方にご参加いただきました。



【2日目】6月4日「アントレプレナーシップ(起業家精神)ー日本再生のカギになれるのか？」

出口治明ライフネット生命社長、福井真紀子ハーモニーレジデンス社長にご登壇いただきました。「若者よりも、経験を積んだ中高年の起業の方がリスクが低い」、とライフネット生命の出口社長。「経済活性化を急ぐ政府が安易に起業を促すことを危惧。起業は生やさしいものではない。大変な決意とエネルギーが必要」とシングルマザーの職業支援をするハーモニーレジデンスの福井社長から冷静な意見も。

※上記2つのセッションは USTREAM のアーカイブからご覧いただけます。(<http://www.ustream.tv/channel/wsji-editorial-event>)

【3日目】6月5日「日本の不動産市場ー今後の見通し」

2012年 WSJ アジア・ベスト・アナリスト・ランキングの日本部門で1位となった UBS 証券の大島陽介氏による不動産市場の今後の見通しに関するセッションが行われました。お昼の時間帯にも関わらず多くの方にご参加いただきました。



ウォール・ストリート・ジャーナルについて

ウォール・ストリート・ジャーナルは世界で237万人以上の購読者を持つ有数の経済メディアで、購読収入でアメリカ最大の新聞です。それぞれの地域でアジア、ヨーロッパ版を発行する他、WSJ.com は、オンラインで金融ビジネス情報・分析記事を配信しており、世界で100万人以上の購読者と、月3,600万人のユニークビジターを獲得しています。そのほか、MarketWatch.com, Barrons.com, AllThingsD.com, SmartMoney.com などの専門サイトに加えて、日本語、中国語など9カ国語で展開しています。WSJはこれまで35回のピューリッツァー賞を受賞しているほか、2012年は「影響力のあるBtoBメディア」の1位に12年連続で選ばれています。

<報道関係お問い合わせ先>

(株)プラップジャパン担当: 蔵持・菊池

TEL: 03-4580-9105 Email: a-kuramochi@prap.co.jp / y-kikuchi@prap.co.jp